

みずほCustomer Desk Report 2023/12/27号(As of 2023/12/26)

金融市場部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】				公示仲値	142.21
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	142.24	1.1018	156.73	1.2700	0.6802
SYD-NY High	142.63	1.1045	157.28	1.2730	0.6827
SYD-NY Low	142.09	1.1010	156.59	1.2689	0.6799
NY 5:00 PM	142.39	1.1043	157.26	1.2723	0.6825
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	37,545.33	159.36	日本2年債	0.0400%	0.0000%
NASDAQ	15,074.57	81.60	日本10年債	0.6300%	0.0200%
S&P	4,774.75	20.12	米国2年債	4.3541%	0.0268%
日経平均	33,305.85	51.82	米国5年債	3.8901%	0.0127%
TOPIX	2,338.86	1.46	米国10年債	3.8958%	▲0.0039%
シカゴ日経先物	33,485.00	160.00	独10年債	1.9775%	0.0105%
ロンドンFT	-	-	英10年債	-	-
DAX	-	-	豪10年債	4.0145%	▲0.0245%
ハンセン指数	-	-	USDJPY 1M Vol	10.88%	▲0.07%
上海総合	2,898.88	▲ 19.93	USDJPY 3M Vol	10.38%	▲0.07%
NY金	2,069.80	0.70	USDJPY 6M Vol	10.04%	▲0.05%
WTI	75.57	2.01	USDJPY 1M 25RR	▲1.69%	Yen Call Over
CRB指数	268.63	2.04	EURJPY 3M Vol	10.11%	▲0.03%
ドルインデックス	101.47	▲ 0.23	EURJPY 6M Vol	9.97%	▲0.04%

東京	142.24レベルで東京時間オープン。クリスマスで前日に続き閑散とする中、仲値前は円買い優勢の展開となったが、その後は戻され動意薄く142円台前半で推移。結局、142.24レベルでクロス。
ロンドン	休場
ニューヨーク	海外市場のドル円は142円台前半でスタート。欧州やアジアの一部市場が引き続き休場の中、材料難ながら142.09まで下落する。しかし、その後軟調な展開を見せていた日経平均株価が反転上昇する展開や、米金利の上昇も支援材料となり、小幅反発し142.41レベルでNYオープン。朝方に発表された米10月FHFA住宅価格指数(前月比)ヘッドラインが予想を下回るも、市場は反応薄。その後米金利が一段上昇する動きを横目に、ドル円も続伸し、142.63まで値を上げる。午後は米2年債の堅調な入札結果を受け、米金利低下が上値を抑え、じり安となり、142.39レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは1.10台前半でスタート。欧州市場が休場の中、1.1020近辺を挟んだ方向感に乏しい中、1.1013レベルでNYオープン。午前中は特段注目材料は見当たらなかったが、ユーロ買いが優勢となり、1.1040手前付近まで底堅く推移する。午後は米金利が低下する局面で一段ユーロ高となり、1.1045まで続伸し、その後1.1043レベルでクロス。

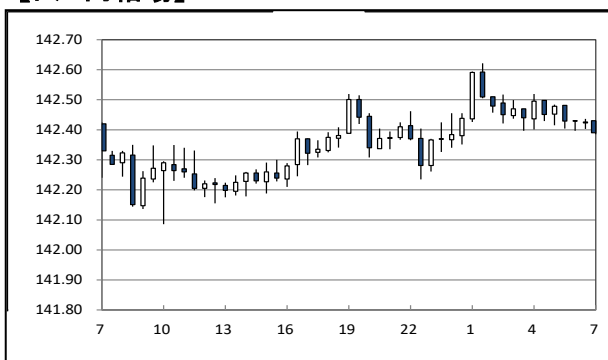
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
12月26日	08:30	日 失業率	11月 2.5%	2.5%
	22:30	米 シカゴ連銀全米活動指数	11月 0.03	-
	23:00	米 FHFA住宅価格指数(前月比)	10月 0.3%	0.5%

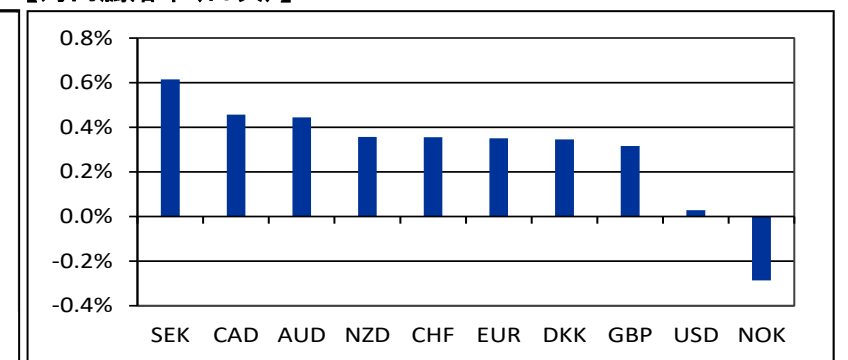
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
12月27日	08:50	日 日銀金融政策決定会合 主な意見	-	-
12月28日	00:00	米 リッチモンド連銀製造業指数	12月 -3	-5

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	141.80-143.30	1.0980-1.1080	156.00-158.50

【マーケット・インプレッション】

クリスマス明けとはいえ、欧州市場はボクシングデーで昨日も休場。NY勢も本格的に動き出すのは本日からになる。薄商いのなか株式市場は好調で、米10月住宅価格指数やケース・シラー住宅指数が発表された。指標は好調ではあったものの予想を下回り、ドル売り・ユーロ買いの材料にされた。余波を受けたユーロ/円も上昇したが、値幅としてはそれほど大きいものではなかった。市場参加者は米国のインフレ率が2%に近付く中、FRBが利下げに動く時期の手がかりを得ようとする動きを継続している。本日東京時間には日銀政策決定会合における主な意見が発表され、注目したい。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 田川・升谷